



園だより 12月号

Keiai
君がここにいるから
敬愛高倉保育園

H21. 11. 27

ポインセチアが色鮮やかに咲き、お子さま方もお部屋の飾りを制作し、クリスマスが待ち遠しい季節となりました。

敬愛高倉保育園の各保育室からは、毎日音楽に合わせて楽しそうな歌声や、セリフが聞こえてきます。12月19日(土)に控えた「もものつどい」に向けて期待を膨らませながら、楽しく練習に取り組んでいます。一人ひとりのお子さまが、次の成長へのステップを確実に身につけている様子が伺えます。ご家庭でも、お子さまに温かい励ましのエールをおくって下さいますようよろしくお願い致します。

日に日に寒さが厳しくなりますが、ご家庭と連絡を取り合いながらお子さまが元気に過ごせますよう、体調を整えていきたいと思ひます。

12月の行事予定

1日(火)		16日(水)	★身体測定(乳児組) つばめ組そり遊び説明会
2日(水)	★保健指導「鼻のかみかた」	17日(木)	身体測定(幼児組)
3日(木)		18日(金)	
4日(金)		19日(土)	もものつどい
5日(土)		20日(日)	
6日(日)		21日(月)	
7日(月)	コニカミノルタ体育館練習開始	22日(火)	
8日(火)		23日(水)	天皇誕生日
9日(水)		24日(木)	
10日(木)	もものつどいリハーサル	25日(金)	お誕生日会・避難訓練・★乳児健診 クリスマス会・クリスマスお食事会
11日(金)		26日(土)	冬季保育開始
12日(土)		27日(日)	
13日(日)		28日(月)	冬季保育
14日(月)		29日(火)	年末年始のお休み
15日(火)		30日(水)	
		31日(木)	

◎ 年末年始のお休みは平成21年12月29日(火)～平成22年1月3日(日)迄です。

年始の冬季保育は1月4日(月)から1月7日(木)間です。

尚、第三期保育は1月8日(金)から始まります。

◎★印は地域の小さなお子さまも園児のみなさんと一緒に参加いたします。



今月の保育目標



- つばめ組**
- ・保育園生活最後の「もものつどい」それぞれの力を発揮し、年長児としての誇りと自信を持つ。
 - ・友だちと一緒にルールを考えたり、アイデアを出し合ったり、認め合い協力して友だちとのつながりを深める。
 - ・冬の自然や年末年始の風物に触れながら、一年を締めくくる時期を充実感を持って過ごす。
 - ・冬を健康・安全に過ごすために必要な習慣を身に付ける。
- すすめ組**
- ・寒さに負けず、戸外で身体を動かして遊ぶ。
 - ・秋から冬への移り変わりに関心を持ち、それらの不思議さ、美しさ、偉大さなどに感動し、感性を豊かにする。
 - ・年末年始の社会事象に関心を持ち行事に参加したり、豊かな情感を味わう。
 - ・「もものつどい」に向けて、友だちと協力しながら楽しんで楽器やオペレッタの練習に取り組む。
- ひよこ組**
- ・冬の訪れを肌で感じながら、寒さに負けず元気に遊ぶ。
 - ・年の瀬ならではの行事や遊びの準備や制作などに楽しんで取り組み、期待を持って参加する。
 - ・曲に合わせて体を動かしたり、歌ったりして表現することを楽しむ。
- ひばり組**
- ・冬の外気に触れながら、体を動かして元気に遊ぶ。
 - ・友だちとの関わりを深めながら、季節の行事に参加したり、ごっこ遊びや表現あそびをしたりして楽しむ。
- カナリヤ組**
- ・冬の自然にふれながら、戸外遊びや散策を楽しむ。
 - ・保育士等や友だちと一緒にリズムに合わせて、手足を動かしたり、まねっこあそびや表現あそびを楽しむ。
 - ・保育士等とゆったり関わりながら生活できるようにする。
- ピヨピヨ組**
- ・保育士等の仲立ちで周りの子と触れ合ったり、一緒に遊んだりすることを喜ぶ。
 - ・好きな遊びをじっくり楽しむ。
 - ・色々な音楽を聴いたり、音楽に合わせて踊ったりしながら、リズムに乗って楽しむ。



お知らせ



●「もものつどい」について

12月19日(土)は「もものつどい」です。「もものつどい」は園章の桃にちなんで名付けた表現活動の発表会です。

歌や器楽演奏、リズム表現、劇あそび等の活動を通して表現することを楽しみ、またお友だちと共に心を合わせ一つの目標に向かって取り組む心や、達成する喜びを味わうことを「ねらい」としております。

当日の会場は「コニカミノルタ東京サイト日野体育館」で行います。体育館での練習はリハーサルを含めて数回ですが、保育園の保育室に体育館と同じ広さのスペースを作り、各クラス練習をして参ります。

ご協力いただくこともありますが、どうぞよろしくお願い致します。

《もものつどいリハーサルについて》

*日にち：12月10日(木)

*登園時間：つばめ組・すずめ組・・・8時50分まで

ひよこ組・乳児組・・・9時まで

各クラス準備等ありますので、時間までに保育園に登園して下さい。

*場所：「コニカミノルタ東京サイト日野体育館」

*園児服装：すずめ組、つばめ組のお子さまは以下の服装で登園なさって下さい。

(男の子) Yシャツ・半ズボン・白いハイソックス

(女の子) 白ブラウス・スカート・白いハイソックス

(帰園後、普段着に着替えますので、通園用のリュックに着替え一式を入れておいてください。)

★ひよこ組・乳児組のお子様の服装は自由です。尚、体育館が冷えますので暖かい服装で登園なさって下さい。

★もものつどい当日については、詳細を後日お知らせ致します。

●クリスマスプレゼントについて

今年度から、保育園からのクリスマスプレゼントは、各クラスの発達に合わせた玩具を購入させて頂き、毎日の保育の中で活用して参ります。これからお友だちと楽しく遊んでほしいと思っております。

プレゼントの内容については検討しておりますので、来月号に掲載いたします。

「保育園申し込み手続きのご案内」(平成22年4月入園)

1 申し込み期間

・平成21年12月1日(火)～平成21年12月22日(火)

2 受付場所

・市役所本庁 ・各拠点事務所(浅川・元八王子・北野・由木事務所) ・市内保育園

3 受付時間

・市役所本庁 ・各拠点事務所 8:30～19:00(最終日22日は17:00まで)

・市内保育園 8:30～17:00

★平成22年度保育園入園のしおりは、保育園でも配布致しております。

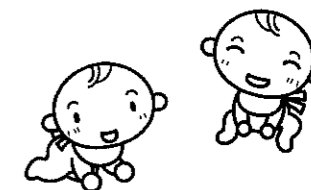
「おむつ袋」配布のご案内

○乳幼児(小学校就学時に達するまでの方)

○障害のある方の介護(障害者手帳を交付された方)

○65歳以上の高齢者の方

○40歳以上65歳未満で介護保険制度上、アルツハイマーや脳血管疾病など15種類の特定疾病に該当し、要介護認定1以上に認定された方



上記の方を対象に八王子市から使用済みおむつの廃棄の為に専用「おむつ袋」が配布されています。

・八王子市役所 ・各拠点事務所その他、敬愛高倉保育園でも配布しておりますので、ワーキングルームまでお気軽にお声掛け下さい。

1回の配布につき、「小さい袋10個」又は「大きい袋20個」共に、最大30枚まで無料でお渡ししております。

「0歳からの幸せ教育」より抜粋致しました。

子供が素晴らしい音楽と出会ったために

「文字のない文化はあっても、音楽を持たない文化は存在しない」と言われるように、音楽は私たち人間にとって欠かすことのできない要素のひとつです。古代から、音楽には人や生物をいやし、和ませ、豊かにし、安定や成長を促す働きがあることが知られています。現代では、その治療力が医学的にも証明されているほどです。

素晴らしい音楽との出会いによって、感受性や情緒が育てられ、豊かな人間性が養われます。これは、人間が人間らしく感動できる基本となり、人間関係を豊かにするためのものとしても重要です。遊びが生活の中心になる子供にとっては、その成長過程において、たくさんの素晴らしい音楽を聞いたり、歌ったり、音を鳴らしたりといった豊かな音楽環境を経験することが、必要不可欠な精神的栄養になるのです。

子供の聴覚は、すでに胎児期に完成すると言われています。大体三歳くらいまでは、与えられた音や音楽をそのまま受け入れる時期であり、単に耳からだけでなく、全身で受け入れるのも特徴です。

また音楽は、十分に話せない子供の内面に働きかけて、子供の心地よい気持ちを引き出し、言葉の違う国の人々とも音楽という生命調和のリズムを通して共感しあえるという「心と心のかげ橋」にもなる大事な要素です。いろいろな能力や感覚が著しく発達する乳幼児期に、周囲の大人が音楽的体験や音楽環境をいい加減に考えていたら、子供たちの人生の实りを貧しいものにしてしまうかもしれないということを、保育者はきちんと理解していなければなりません。

敬愛学園では、子供たちが朝登園する時間や夕方親御さんがお迎えに来る降園の時間にはそれぞれに相応したクラシック音楽などをBGMとして流しています。子供たちは、テレビから聞こえてくるハードなアニメソングばかりが好みではありません。大人がポピュラーに受け入れている「ハンガリア舞曲第五章」や「アルルの女」メヌエット、「モーツァルトの「ホルン協奏曲」などが園内に流れていたなら、子供たちのためにも、一緒に生活をしている保育者のためにも朝夕送迎する方々のためにも快いものであり、かなり効果的だと思います。

ちまたにあふれる「子供の歌」と言われているものには、子供自身はとてども発するとは思えない言葉や、不自然な歌詞がとてども多く見受けられます。保育者は子供たちに合った音楽を用意しようと思いますが、本当にふさわしい音楽を探し出すのは難しく、それが時には子供への冒険になったり、媚びへつらったりするようなことになりがちです。正しい言葉で、美しい言葉で「子供の歌」をつくってほしいと願う気持ちから、僕は何曲か子供のための歌もつくっています。

楽器にしても、子供を「未熟な人間」と見なしつつつくったとは思えないようなものが実に多いと思います。鍋のフタよりも変な音が出るシンバル、ポロポロとパーツが落ちてしまう鈴、音の狂っている木琴……楽器は子供にとって「音の出る楽しいおもちゃ」であることも確かですが、人として大切な情緒、感性を形成する時期にこそ、「本物」の音を聞いてほしいと僕は思っています。ですから、敬愛学園には、決して高価なものではありませんが、本物のシンバルやマリмба、グロッケン、ピアノ、ティンパニなどさまざまな楽器を揃えています。

ただし、それを子供に与えただけで満足してしまうのでは意味がありません。保育者がきちんと正しい使い方を教えてあげる「指導」があつて初めて、子供にとつての素晴らしい音楽環境になるということも忘れてはいけません。また、そこで難しいことを強いてしまうと、楽器を演奏する楽しさを味わえなくなってしまうから、レコードのように演奏させようとしていたり、無理に楽譜を教え込もうとしたりするのは禁物です。

敬愛学園の音楽発表会では、クラシックの演奏を行うのですが、子供が演奏しやすいようにアレンジして合奏させています。一曲の演奏のうち、たった一ヶ所シンバルを叩くだけでも、子供にとつては大きな喜びとなり、音楽の素晴らしさを体感できるのですから、やはり大人の配慮は絶対的に必要なのです。遊びとしての楽器演奏のほかにも、有名なオペレッタやミュージカルを取り入れて、音楽と劇の両方を体験させ、クラシックの素晴らしさを伝えることもしています。

園長 上野 郁子

●コラム～素敵な親子～

ピョピョ組のHちゃんは、最近毎日の送迎をお父様が行って下さっています。お母様が変わり、お父様がスーツ姿で毎日にこやかに来て下さっています。特に延長保育でお父様が見えた時、玄関でHちゃんのお顔をご覧になられたお父様の嬉しそうなお顔とそれ以上の笑顔でお父様に抱っこされるHちゃんの毎日の対面は微笑ましい限りです。心温まる光景から我々保育士は、毎日の保育へのエネルギーを提供してもらっているように感じています。また、1日の様子を真剣に聞いて帰られる姿も素敵です。

ご家庭と保育園は、まさしく二人三脚ですね。これからもかわいいお子さまのために更なる相互の信頼関係を構築し一人ひとりのお子さまにしっかり愛情を注ぎたいと思います。

